

事故ヒヤリハット報告書

令和4年3月22日

記載者： 管理者 蒔苗裕貴子

1. 【 ご利用者荷物の置き忘れあり 】

日時：令和3年10月19日（火）17:00頃

内容：ご利用者様の杖を施設玄関に置き忘れた。

対応：ご利用者を送迎後、事業所に戻りすぐにお届けをした。

到着時、車から玄関まで、杖なし介助で移動をさせてしまった。

その後、体調不良は見られなかったが、歩行時の転倒リスクを考えるとリスクが高い状況であった。

（対策）デイサービス内は車いす。ご自宅玄関から車移動は杖歩行のご利用者のため、杖は降ろさず車に置くようにする。

2. 【 ご利用者荷物の置き忘れあり 】

日時：令和3年11月11日（木）16:00頃。

内容：有料老人ホームに到着した際、車に積んでいたご利用者様のカバンをお渡しせずに戻った。

対応：電話連絡後、施設にお届けする。

（対策）2人体制であっても、気を緩めず、お互い確認しあう。

3. 【 雪道での危険な介助 】

日時：令和4年2月28日（月）9:10頃

内容：ご利用者の玄関前で車が埋まり、別車が送迎に向かった。その際、少し離れた場所に泊まり、20mほど歩行していただいた。通路の関係もあり、一部体を支えずに移動した。ご利用者からも「疲れた」との意見が聞かれた。

もっと近くに、共同の駐車場があったが利用しなかった。

杖歩行のご利用者様であり、転倒のリスクもあったと思われる。

対応：ご利用者様の足腰の状態を確認。疲労は見られたが、怪我はなし。

近くの駐車場を職員で再確認した。

（対策）車のトラブルがあっても、ご利用者第一に行動し、安全な誘導を行うように心がける。

4. 【 ファクス送信ミス 】

日時：令和4年3月17日（木）10時50分頃

ご利用者1名の計画書をケアマネに送信したが、誤って取引のある他事業所のケアマネ宛に送信してしまった。送信票と中身が別になっていた。

対応：電話連絡にて気が付き、破棄していただく。

電話対応やその他の仕事と並行して送信したため、確認の正確性に欠けた。

(対策) ファクス番号以外にも送信票と中身があるかしっかり確認する。

苦情対応

【 雪道運転に対する苦情 】

日時：令和4年1月28日（金） 11時30分頃

相談者：ケアマネジャー

内容： 雪道の運転を優しくしてほしい。凄く揺れることがあり、自宅に戻ってからも具合も悪い時がある。

シートベルトが胸にぶつかり、押されて苦しい。しっかり伸ばして苦しくないようにしてほしいと要望あり。

(対応) ご家族、本人にお詫びし、話しあい、2月はシートベルトを外してご家族が送迎。(ご本人様の不安を和らげるため) 送迎減算算定。

3月からは以前のように事業所で送迎実施。

シートベルトはしっかり伸び具合を確認する。(途中でロックがかかっているか確認)

ベルト装着後は「苦しくないですか?」と声掛けをする。

優しい運転を心がける旨全員で共有した。

※ ヒヤリハット報告書・苦情対応報告書は、回覧にて全職員が閲覧確認した。

また、ミーティングでも共有した。

【 感染症（コロナ）の発生のご報告 】

令和4年2月28日（月）非常勤職員1名 PCR 検査にて陽性。

令和4年3月7日（月）非常勤職員1名 PCR 検査にて陽性。

令和4年3月8日（火）常勤職員1名 PCR 検査にて陽性。

いずれも、入浴介助等行っておらず、感染対策をしており、濃厚接触者はなしとのことで、通常営業を継続した。

（ただし、1名陽性判明直後 3/1 は事業所判断で一日休業して保健所等に問い合わせし、営業等について確認した。）

保健所より特に休業等はしなくても良いが、3/11（金）まで、健康観察期間なので、気を付けて頑張ってくださいとの指導を受けた。

【 感染症対策 】 太字は新たに追加した部分

（ご利用者）

- ・お迎え時、乗車前の体調、体温確認の徹底。出発前と到着時の消毒の徹底。
- ・到着後、体温・SPO2・血圧測定実施。水分補給や衣類調整実施後も 37.3℃以上の熱が継続する場合（一時的な上昇でない場合）又は、一時的な発熱であっても、体調不良が見られる場合は、ご帰宅していただく。
- ・3台の車で、密を避けて少人数で送迎実施。
- ・ホール内は、お一人ずつパーティションで仕切ってサービス実施中。
- ・3人程度の集団ゲームを短時間で実施している。（感染症の発生状況を確認しながら実施。現在は見合わせている）。実施前後は手指の消毒実施。
- ・マスクを外しがちなご利用者もいるが、都度お声がけにてマスクの徹底を図ることができている。鼻だしマスクにならないよう、マスクサイズや形態を考えるように声掛け実施。
- ・排泄後の手洗い消毒を徹底した。廊下の消毒置き場前で、自主的に手指消毒されるご利用者が多く見られる。
- ・昼食前、おやつ前は、毎回次亜塩酸ナトリウム薄め液を付けた布巾でテーブル消毒中。

（職員）

- ・出勤前、職場到着後の検温、サービス前 SPO2 測定、アルコールチェック実施中。
- ・体調不良時は、無理をせず休む。（職員間で、協力して柔軟なシフトを組む）
- ・ボールペンの使いまわしはせず、マイボールペンを使用する。
- ・感染対策の研修を年1回実施。（3/28、机上シミュレーションを含む感染症研修を外部講師にて実施予定）
- ・サービス終了時は、椅子、ベッド、廊下の手すりやドアノブ、コール用のベルの持ち手、訓練器具、玄関入口部分を次亜塩酸ナトリウム薄め液にてふき取り実施中。その他、靴箱や室内履きも毎日消毒実施。

- ・ご利用者の室内履きは、週1回洗濯実施中。

(その他)

- ・外部の方を入室させる場合は、日時と所属名、名前、体温を記載していただく。(玄関先で済む用事は、できるだけ、入室させず、玄関で済ませる。)

【 虐待・拘束 】

虐待・拘束はおこなわれていないため、記録等なし。(令和3年度研修は前期に実施済み)

※ 今後も虐待・拘束が行われないように、ご利用者様の自立を目指した介護を続けます。

今後はマニュアルの整備を行います。

【 ハラスメント 】

社会保険労務士山下先生と話し合いのもと、マニュアルを整備した。(前期は、介護現場のハラスメントと利用者からのハラスメントマニュアルを作成したが、今回、介護現場と利用者共通のマニュアルを作成。就業規則を改訂しハラスメント項目を追加した。)

- その他、各マニュアルの整備等、令和3年4月の改訂について(令和3年7月22日研修資料)に記載した遂行計画に沿って進める。